

## オンラインイベント参加者募集

# 日露クリエイティブ産業セミナー 「伝統から新商品を創り出す力」のご案内

2020年7月16日  
日露貿易投資促進機構事務局  
((一社)ロシアNIS貿易会)

日本とロシアは、ともに長い歴史と豊かな伝統文化をもつ、世界的に誇るべき芸術や工芸、歴史・自然遺産を有する文化大国で、それを基盤に両国では新たなクリエイティブ・ビジネスが次々と誕生しています。その意味で、芸術、映像、ゲーム、デザイン、ファッション、工芸、広告といった知的財産権を有した商品・サービスに関わる「クリエイティブ産業」は、両国のビジネスにとって多様な協力の可能性を秘めた分野だと言えるでしょう。

今回のオンラインセミナーでは、日ロ双方のクリエイティブ産業の関係者から、①地域コミュニティ、②ローカルビジネス、③日ロ協力の事例といったテーマでお話しをいただき、クリエイティブ分野における日ロ協力の可能性を探ります。

参加ご希望の方は、下記をご確認の上、所定のリンク先から7月28日(火)までにお申込みください。

1. **日時**: 2020年7月30日(木) 日本時間 16:00-17:30 (モスクワ時間 10:00-11:30)
2. **形式**: オンライン開催  
※zoom.us のサービスを利用。(ブラウザ上で参加できるため、ソフトをインストールする必要はありません。)  
※当日の操作方法に関しては、後日、お申込みをいただいた方にお知らせします。
3. **主催**: ウリヤノフスク文化都市基金、ロシア NIS 貿易会 (ROTOBO)  
**後援**: ウリヤノフスク州政府ほか
4. **お申込み方法**  
以下よりお申し込みください。(締切: 2020年7月28日(火)まで)  
<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScqbWm24ftNnlENpYbq6GuQig7jNWtn1i-gg8l7ZIT1S9xAsQ/viewform>
5. **使用言語**: 日本語とロシア語(日ロ同時通訳)

### お問い合わせ先:

(一社)ロシア NIS 貿易会 ロシア NIS 経済研究所: 担当 中居、ストノギナ(日本語対応可)  
TEL: 03-3551-6218 E-mail: [webmaster@rotobo.or.jp](mailto:webmaster@rotobo.or.jp)

**日露クリエイティブ産業セミナー**  
**「伝統から新商品を創り出す力」**  
**2020年7月30日(木)開催**

2020年7月16日現在

日本時間 (モスクワ時間)	プログラム
16:00	開会
16:00-16:03 (10:00-10:03)	ロシア側主催者挨拶 イフシナ・タチヤナ ウリヤノフスク文化都市基金 専務理事、州知事顧問
16:03-16:05 (10:03-10:05)	日本側主催者挨拶 中居 孝文 (一社)ロシアNIS貿易会 ロシアNIS経済研究所 副所長
16:05-16:10 (10:05-10:10)	モデレーターによる挨拶と発言者の紹介 イフシナ・タチヤナ ウリヤノフスク文化都市基金専務理事、州知事顧問 ストノギナ・ユーリア (一社)ロシアNIS貿易会 ロシアNIS経済研究所 特別 研究員
<b>第1部 地域コミュニティ</b>	
16:10-16:20 (10:10-10:20)	ヴォロトニコヴァ・エカテリーナ 社会団体「エンジニア・ハウス」創立発起人 (ウリヤノフスク州イズマイロヴォ地区)
16:20-16:30 (10:20-10:30)	平野 祥 Satoyama Experience マネージャー (岐阜県飛騨市)
<b>第2部 ローカルビジネス</b>	
16:30-16:40 (10:30-10:40)	クリュチニコフ・セルゲイ 工房「バラライケル」代表 チェルバノヴァ・マリヤ バラライカ博物館コーディネーター (ともにウリヤノフスク市)
16:40-16:50 (10:40-10:50)	岸 保行 新潟大学 経済学部 准教授／新潟大学日本酒学センター 副セン ター長
<b>第3部 日ロ協力の事例</b>	
16:50-17:00 (10:50-11:00)	ベリヤエフ・イワン 陶芸家(作品の日本への輸出実績あり)(ヴォログダ州)
17:00-17:10 (11:00-11:10)	増山 麗奈 (一社)ユーラシア国際映画祭 代表理事
17:10-17:25 (11:10-11:25)	質疑応答
17:25-17:30 (11:25-11:30)	主催者による閉会挨拶

## 日露クリエイティブ産業セミナー 講師の紹介

	<p><b>ヴォロニコヴァ・エカテリーナ</b> 社会団体「エンジニア・ハウス」創立発起人 ウリヤノフスク州イズマイロヴォ村で文化遺産である古民家をパートナーとともに買い取り、ミュージアム、ホステル、コワーキングを兼ねたパブリックスペース「エンジニア・ハウス」を創設し、運営している。このパブリックスペースをベースに農村コミュニティの再生、手工芸品ビジネスの活性化、農村の文化環境の変革に関わるプロジェクトに取り組んでいる。</p>
	<p><b>平野 祥 Satoyama Experience マネージャー</b> 2016～2017年にイタリアへ留学し、トリノ大学で観光と経営学を学ぶ。留学後、2019年からは飛騨古川を拠点とするSATOYAMA EXPERIENCEで活動。SATOYAMA EXPERIENCEは、飛騨地方の里山の生活や自然、そしてサステナビリティの素晴らしさを、サイクリングツアーなどを通じて、世界中から集まるゲストに紹介している。</p>
	<p><b>クリュチニコフ・セルゲイ</b> 工房「バラライケル」代表 <b>チェルバノヴァ・マリヤ</b> パラライカ博物館コーディネーター ウリヤノフスク市に所在する工房「バラライケル」ではバラライカ、グースリ、リラといったロシアの伝統的な弦楽器を製作している。工房のスタッフはロシア各地を訪問し、古楽器やその生産に関わる資料を収集して、工房を立ち上げた。演奏会などの公共イベントも主催している。</p>
	<p><b>岸 保行</b> 新潟大学 経済学部 准教授 <b>新潟大学 日本酒学センター 副センター長</b> 早稲田大学助手、東京大学ものづくり経営研究センター特任助教を経て、2012年より新潟大学経済学部准教授、2020年より新潟大学日本酒学センターの副センター長を兼任。専門は、組織論、国際人的資源管理論。近年はクラフト産業の海外展開や酒蔵組織の企業行動の研究に従事。</p>
	<p><b>ベリャエフ・イワン</b> 陶芸家 ロシアの著名な陶芸家ウラジーミル・ホルシャギン氏に師事。現在、ロシア北西部のヴォログダ州で陶芸に従事。ベリャエフ氏の作品の特徴は、伝統に基づきつつも独自のスタイルを追求すると同時に機能性と装飾性を併せもっているところ。日本にもパートナーがおり、数年前から日本へ作品を輸出している。</p>
	<p><b>増山 麗奈</b> (一社)ユーラシア国際映画祭 代表理事 映画監督・画家・芸術家。監督作品として「ママの約束」、「はじまりの日～ベシクインカム元年」、「サダコの鶴～地球をつなぐ」など。ユーラシア国際映画祭代表理事としては「ロシア映画祭in東京」、ジョージア映画祭、ウラジオストクアニメ映画祭などの企画・開催に従事。2019年にはアムール州秋映画演劇祭の「日本シネマデイズ」を企画し、日本映画を紹介。</p>

7月30日(木)

東京時間 16:00 – 17:30

モスクワ時間 10:00 – 11:30

ウヤノフスク時間 11:00 – 12:30

日露クリエイティブ産業セミナー

## 伝統から新商品を創り出す力

- 日露間の地域協力の可能性
- 地域活性化におけるクリエイティブ産業の役割
- クリエイティブ産業、地域コミュニティ行政、そして観光業の連携



Online

